

富山県中小企業トランスフォーメーション 補助金の活用例

課題見える化枠①見える化

取組内容

- 自社の電力使用状況の見える化を実施
 - ・待機中又は稼働中の消費電力が大きい設備の特定
 - ・デマンド値の時間変化の把握
- 機器や設備の稼働状況の見える化を実施
 - ・センサー等のIoT技術を用いて設備の稼働状況等をリアルタイムで把握し情報を集約化
- 自社のデジタル化の進捗度の見える化を実施
 - ・人事労務、財務会計、在庫管理、生産管理、営業等の業務のデジタル化の進捗状況について専門家に相談
 - ・デジタル化を進めるにあたって、伴走支援を受けながら対策を検討

対象経費

- ・外部専門家への相談や診断の受診に係る費用
- ・センサや監視装置等のレンタルに係る費用 など

課題見える化枠②対策

取組内容

○エネルギー使用状況に関する課題への対策

- ・ エネルギーマネジメントシステムやデマンド監視制御装置の導入
- ・ 機器の集約と台数削減、変圧器統合・更新
- ・ インバータ制御の実施
- ・ 機器運転時間の短縮や間欠運転
- ・ 空調や冷凍冷蔵設備の温度変更、ボイラの空気比や蒸気圧力の最適化、排熱の活用
- ・ フィルタや熱交換器、室外機の清掃

○機器や設備の稼働状況に関する課題への対策

- ・ 永続的な見える化のためのセンサ等の導入
- ・ 設備稼働状況の共有のための大型タッチパネル式ディスプレイの導入
- ・ 設備稼働状況によって色が変わるランプの設置等
- ・ センサ導入による運転制御、不要時の電源停止

○デジタル化に関する課題への対策

- ・ 各業務のシステム化及び連携による業務プロセスの見直し

対象経費

- ・ センサや監視装置等の導入費
- ・ 機器のメンテナンス費用や改修費
- ・ 現場改善のための外注費 など

DX(デジタルトランスフォーメーション)枠

取組内容

- ・ 製造業において検査工程を自動化するカメラ検査機器の導入や品質管理・作業工程等を管理システムの導入により、設備稼働時間の増加（24時間稼働）、人員配置の見直し（省人化）、遠隔操作によるリモートワークの導入等で生産プロセスを改善する取組み
- ・ サービス業、宿泊業においてAIを活用した需要予測システムの開発や予約・接客業務の一元管理システムの導入、既存システムの連携により、既存の営業プロセスを変革させる取組み

対象経費

- ・ 各種システム導入・連携業務委託
- ・ ソフトウェア導入費
- ・ 検査用カメラやセンサの導入費
- ・ 設備改修費 など

GX(グリーントランスフォーメーション)枠

取組内容

- ・化石燃料から電力等への生産設備のエネルギー源の転換に伴う設備更新や導入
- ・グリーン電力への転換に伴う設備更新
- ・カーボンニュートラルLPガスの利用に伴う設備改修
- ・二酸化炭素排出量の見える化に関する取組み
- ・再生可能エネルギーの活用

対象経費

- ・新たなエネルギー源に対応した設備への更新や改修費
- ・二酸化炭素排出量管理ツール、ソフトウェアの導入費
- ・蓄電設備の導入費 など